



〈愛西市議会12月定例会〉

まの和久議員の一般質問

コミュニティセンターなどの

公共施設の廃止見直しを

日本共産党愛西市議団まの和久議員の一般質問の内容を紹介します。

□公共施設廃止問題

廃止ありきで、地域の問題の

具体的な検証はこれから

まの和久議員は、市が進めようとしているコミュニティセンターなどの公共施設の廃止について質問しました。

まの議員は、コミュニティセンターが廃止された場合、地域の防災センターや「投票所、安く借りて活動していた地域サークルなどの利用はどうなるのか質問しました。

市は、防災訓練や会議は、学校や地



位置づけられているコミュニティの強化のためにもコミュニティセンターの廃止は見直すよう求めました。

□学校給食費の無償化

国の助成分の助成を検討。

足りない分は保護者負担か

まの和久議員は、

政府が来年4月から

小学校給食費の無償

化を検討している件

で、市の対応を質問

しました。

教育部長は、国の

助成が実施された場

合、その分の助成を検討していると答

えました。

しかし、一般質問の時点で検討されて

いた全国一律月額4700円の場合、

愛西市の小学校給食費は月額5600

円のため差額900円については明確

にしませんでした

中学校給食費助成

維持、見直しは検討中

現在、値上げ分以外が市の補助対象

となっている中学校給食費についても、

検討中として明言を避けました。

まの和久議員

憲法、子どもの権利条約に照らして

学校給食の完全無償化を



まの和久議員は、子育て支援、保護者の教育費負担の軽減だけでなく、憲法26条、子どもの権利条約の「義務教育の無償」の考えに立って、市は学校給食の完全無償化を行うよう求めました。

□巡回バスの改善

地域交通活性化協議会を設置

新たな移動手段の検討も

まの和久議員は、巡回バスを含めた

愛西市の公共交通を考えるための地域

交通会議の設置を求めました。

総務部長は、年度内に法律に基づく、

地域公共交通会議の機能を兼ね備えた

「法定協議会」を設置する予定だと答

えました。その中で、新しい移動手段

も検討するとしています。

まの和久議員

飛騨市のように大学と連携し、

住民の意見をしっかりと聞く会議に

法定協議会は、令和9年に「地域交

通計画」をまとめる予定です。会議へ

の公募委員は募集されず、現在の巡回

バス検討委員（公募）が参加する予定

です。

まの和久議員は、飛騨市では、巡回

バスの改善に、名古屋大学と連携し、

研究員も派遣してもらい、住民懇談会

の実施など参加型の公共交通会議で成

果を出している。愛西市もこうした例

を参考に実施するよう求めました。